

平成20年 2月 14日

各 位

アイフル株式会社  
代表取締役社長 福田 吉孝  
(コード番号 8 5 1 5)  
(上場取引所 東証第1部・大証第1部)  
問い合わせ先 広報部長 香山 健一  
TEL 03-4503-6050 (広報部)  
03-4503-6100 (IR室)

## 「チーム・マイナス6%」への参加に関するお知らせ

アイフル株式会社(本社:京都市 代表取締役社長:福田 吉孝)は、平成20年2月12日より環境省地球温暖化対策推進本部のCO<sub>2</sub>削減運動(地球温暖化防止国民運動)である国民プロジェクト「チーム・マイナス6%」に参加いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 「チーム・マイナス6%」への参加の目的

当社は、これまで社会貢献活動の一環として、公益法人に対する継続的な寄付活動をはじめ、大地震や暴風雨などの天災による被災地への義援金の寄付、地域イベントへの協賛、クールビズ運動・FSC 認証紙の使用等による環境問題への取組み、社員のボランティア活動を支援するためのボランティア休暇制度の導入等を行ってまいりました。

今回、環境問題への更なる取組みを目的として、「チーム・マイナス6%」へ参加し、当社社員の環境問題に対する意識向上を図り、温室効果ガス削減に寄与してまいります。

### 2 「チーム・マイナス6%」について

「チーム・マイナス6%」とは、京都議定書による我が国の温室効果ガス削減約束である「マイナス6%」の達成に向けて、個々人で行動するのではなく、みんなで一つの「チーム」のように力を合わせ、チームワークの意識を持って、地球温暖化防止に立ち向かうことをコンセプトとしており、具体的には以下の6項目について温暖化防止の行動の呼びかけを行っております。

《6つの具体的な温暖化防止の行動の呼びかけ》

- ①冷房は28℃、暖房は20℃に設定しよう(温度調節で減らそう)
- ②蛇口はこまめにしめよう(水道の使い方で減らそう)
- ③エコ製品を選んで買おう(商品の選び方で減らそう)
- ④アイドリングをなくそう(自動車の使い方で減らそう)
- ⑤過剰包装を断ろう(買い物とゴミを減らそう)
- ⑥コンセントをこまめに抜こう(電気の使い方で減らそう)



<ご参考> (主な社会貢献活動)

## 1. 環境問題への取組み

- ・クールビズ運動  
2006年よりクールビズ運動を行っております。  
⇒2006年度実績：CO<sub>2</sub>削減量 112,555kg (前年度比較)。  
⇒2007年度実績：CO<sub>2</sub>削減量 170,846kg (2005年度比較)
- ・FSC 認証紙の使用  
名刺、社内報、アニュアルレポートに使用しております。

## 2. 地域イベントの協賛

2007年5月に京都府にて開催された『アジア開発銀行 第40回年次総会』に協賛いたしました。  
また、日本三大祭の一つ、京都祇園祭に毎年協賛しております。

## 3. 継続的寄付活動を行っている主な公益法人

- ・関西盲導犬協会 [盲導犬の育成・普及]
- ・京都ライトハウス [視覚障害者支援]
- ・日本レスキュー協会 [災害救助犬育成・救援活動]
- ・国際ボランティア学生協会 [国際協力・環境保護・社会福祉・災害救援] (2008年2月より)  
その他5法人

## 4. 最近の災害義援金寄付

◎2007年

- ・新潟県中越沖地震 (7月)
- ・熊本県集中豪雨 (7月)
- ・能登半島地震 (4月)

◎2006年

- ・長野県集中豪雨 (9月)
- ・鹿児島県集中豪雨 (9月)
- ・宮崎県集中豪雨 (9月)
- ・インドネシア・ジャワ島中部地震 (6月)

◎2005年

- ・パキスタン北部地震 (10月)
- ・台風14号被害 宮崎県・山口県・鹿児島県 (9月)
- ・米国大型ハリケーン『カトリーナ』被害 (8月)
- ・福岡県西方沖地震 (3月)

## 5. その他の活動

- ・エコキャップ運動参加：累計寄付数 17万5,379個 (ポリオワクチン219本分)  
など

以上